

学校の教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自主性に富んだ生徒を育てる ・責任をもって行動する生徒を育てる ・健康で情操豊かな生徒を育てる
---------	--

国が示す総合的な学習の時間の目標
<p>探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。</p> <p>(2) 実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。</p> <p>(3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。</p>

学校の総合的な学習の時間の目標
<ol style="list-style-type: none"> 1 横断的・総合的な学習や探究的な学習を通すこと 2 自ら課題を見付け、自ら学び、考え、主体的に判断し、問題を解決する資質や能力を育成すること 3 学び方やものの考え方を身に付けること 4 問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協働的に取り組む態度を育てること

育てようとする資質や能力及び態度		
知識及び技能		
第1学年	第2学年	第3学年
・それぞれには特徴があり、多種多様に存在している(多様性)	・それぞれには特徴があり、多種多様に存在している(多様性)	・物事には終わりがあり限りがある(有限性)
思考力、判断力、表現力等		
第1学年	第2学年	第3学年
・複雑な問題状況の中から適切に課題を設定する	・目的に応じて手段を選択し、情報を収集する	・学習の仕方や進め方を振り返り、学習や生活に生かそうとする
学びに向かう力、人間性等		
第1学年	第2学年	第3学年
・他者の特徴を理解し、協同して課題を解決する	・他者の特徴を理解し、協同して課題を解決する	・異なる意見や他者の考えを受け入れ尊重する
＜主体的に学習に取り組む態度＞		
第1学年	第2学年	第3学年
・目標を明確にし、課題の解決に向けて計画的に行動する	・自らの生活の在り方を見直し、日常的に実践する	・自己の将来を考え、夢や希望をもつ ・異なる意見や他者の考えを受け入れ尊重する

内容	学習対象	学習事項
第1学年	・地域社会と江戸川の特徴 ・職業について	・「江戸川再発見」 ・地域の自然や地域で生活する人々 ・職業の種類や必要な資格
第2学年	・栃木県「大田原市近辺の自然について」 ・職業について ・上級学校について	・栃木県大田原市近辺の自然について ・職業について ・上級学校について
第3学年	・日本の伝統的文化遺産 ・自らの進路について	・京都や奈良の文化遺産や伝統産業 ・将来就きたい職業を見通して、卒業後の進路を考える

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
・1年生は地域について、2年生は栃木県大田原近辺の自然と職業・上級学校について、3年生は未来に生きるを主なテーマとする	・協働的な学習活動の充実 ・言語活動による体験の意味の自覚化	・全教職員による展開	・指導と評価の一体化の充実